

## 冬道の安全を守る、除雪準備は万全です！

当県北建設事務所管内では、冬の降雪期間、幹線道路はもとより通勤通学等、地域の生活を支える道路など、約1,017kmの除雪を行っています。

中でも県北地方と会津地方を結ぶ国道115号土湯道路は標高が高く、管内の山間部で最も早く降雪することから11月初めに除雪の体制を整えます。今年も11月8日（金）に土湯トンネルに近い吾妻土湯道路管理所において、除雪機械の出動式を行い、今シーズンの冬道の維持管理がスタートしました。



決意を述べるオペレーターの方



除雪機械出動式に先立ち、式の出席者全員で、除雪作業の安全と冬期間の無事故を祈願しました。

その後の出動式では、主催者である県北建設事務所吉田伸明所長より「土湯道路は県北地方と会津地方を結ぶ重要な幹線道路、交通の安全を確保する確かな除雪作業をお願いします。」と述べた後、除雪作業を担う東信建設工業(株)のオペレーターの方が土湯道路の冬期通行確保に向けて決意表明をしました。

最後に、動作確認等、各除雪機械の点検を実施し、出動式を終えました。

春が来るまでの間、冬道の安全・安心に努めてまいります。

《お願い》作業中の除雪車に近づいてしまったら除雪作業中の除雪車を、無理に追いつかないでください。

作業中は視界や路面状況が悪いことから、除雪車が予想外の動きをする場合があります。追いつく車と接触する危険性があります。

また、凍結抑制剤散布時にも、散布車に接近すると薬剤が直接車に付着する可能性があります。

このため、除雪車が作業を止め路肩に寄るまでは、車間距離を確保しながら追従走行するよう御協力ください。



除雪機械を点検する様子

## 令和6年度 福島県道路除雪感謝状贈呈式を行いました

令和6年度の道路除雪感謝状贈呈式を11月22日（金）に県庁で行いました。

これは、永年にわたり除雪業務に取り組まれた企業等や現場の最前線で除雪業務に献身的に取り組まれ、技能的にも優秀で後進の見本となっている除雪従事者の皆さまに対して、これまでの除雪業務への苦勞と社会的貢献に敬意を表するため感謝状を贈るものです。

今年度は、40社（企業表彰）、25名（従事者表彰）の方々へ感謝状を贈呈しました。

皆さまには、夜間休日を問わず、長い間、除雪業務に従事され、冬の地域住民の安全・安心を支えていただき、深く感謝申し上げます。また、今後とも、よろしくお願いいたします。



感謝状を贈呈された皆さん（前列中央は県北建設事務所長、両隣は保原及び二本松土木事務所長）

（裏面あります！）

# 県庁通りのリニューアルを進めています!!

県道水原福島線(県庁通り※)の無電柱化に合わせ、県庁通りのリニューアルを行っています。

その取り組みの一つとして、県庁前にふさわしい道路景観に配慮し、地域への愛着心を育むため、小学生や地域の方々と中央分離帯にチューリップを植えました。

※県庁前から国道13号までの区間



出典:地理院地図に位置などを追加して掲載

チューリップが咲く春が楽しみです!!



↓工事完了後、電線が無くなります!!

## ●チューリップ植え付け、電線共同溝見学会

日時:令和6年12月3日(火)10:30~11:15

参加者:福島市立福島第一小学校

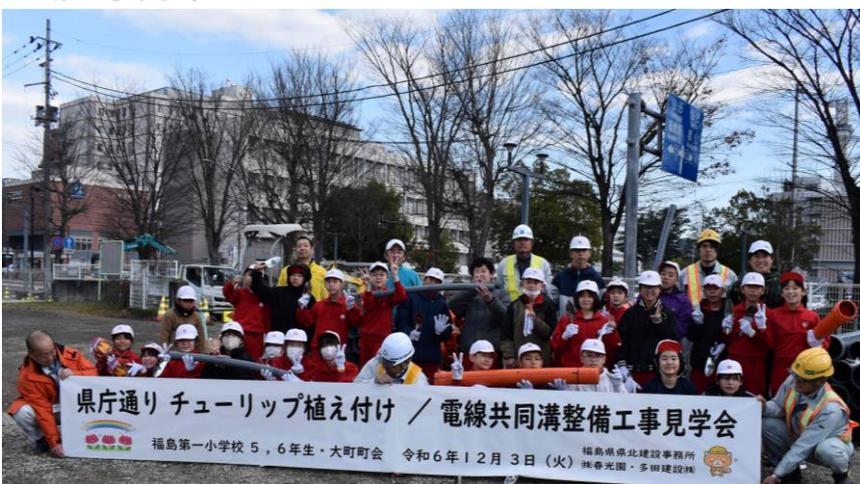
5年生15名、6年生13名

大町町会 3名

県北建設事務所 11名

電線共同溝整備工事(多田建設(株))

植栽管理((株)春光園)



電線共同溝も勉強しました!!

# 高校生を対象とした現場見学会を実施しました!!

建設業が持続可能な活力ある産業となり、将来の担い手の確保に向けて現場見学会を開催しています。令和6年11月5日(火)には県建設業協会主催で国道459号西新殿工区において現場見学会を実施しました。

二本松実業高校2年生(26人参加)を対象に、ICTを活用した体験メニューに加え、施工者(野地組)の方から直接高校生に向けて、普段の仕事のやりがいや手応えなどについて語っていただきました。



ICTを活用した体験メニュー



施工者の声を聴く生徒



ドローンによる記念撮影

福島県県北建設事務所 企画調査課

TEL 024-521-2513 FAX 024-521-2848

HP <https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41310a/>

